

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」掛川校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	1		支援室の中に余分なものを置かないようにする。
	②	職員の配置数は適切である	3	0	12月より1名非常勤職員を配置した。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	1	子供の手に届く場所におもちゃがあったため、移動した。	トイレは車椅子対応できるほど広さが無い。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3	0	12月より清掃を徹底するように取り組んでいる。	一人一人が整理整頓を心がけるようにする。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3	0	支援等振り返りが行えるよう申し送りの時間を設けている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	0	評価の実施はもちろん保護者様とお会いできる為、日々の出来事や課題の間引き取りを行っている。	ガイドラインの定める期間、評価表を配布。ご指摘いただいた内容について改善できるよう努めている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	0	HP および校舎入り口に掲示をし、公表している。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	3		現在検討している。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	0	年間で研修の予定を計画している。	他校舎の支援見学を企画している。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3	0	適時アセスメントを実施し個別支援計画に反映させている	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	0	必要に応じ WISC などに利用する道具を使用し、特性を把握できるように努めている。	

⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	0	アセスメントや日々の支援時に保護者から情報、困りごとなどの聞き取りを行い、優先順位を定めて計画を立てている。	
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3	0	常に計画を見ながら支援準備を行っている。	
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	1	2	主に担当者が立案するが他職員に相談しやすい環境である。	
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	0	毎日申し送りの時間を設け、その中でプログラムに変更の必要性のあるものについては意見交換を行っている。	事例検討会や内部研修会のほか、他校舎での支援見学を行う予定である。
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	3	0	マンツーマン療育の特性上、個別活動が中心だが、毎月希望者を募りグループ活動のイベントを企画している。	
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	1	2	職員数が少ないためリアルタイムで情報を伝達することができる	適時打合せをおこなっているが支援時間によっては開始前というのが難しい日もある。
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	0	職員数が少ないためリアルタイムで情報を伝達することができる。	適時打合せをおこなっているが支援時間によっては終了後というのが難しい日もある
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	0	ガイドラインに従い日々の支援記録はカギのかかる場所で保管している。支援後には必ず記録をとり次回担当者が支援に活かせるようにしている。	
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3	0	ガイドラインに従い半年ごとにモニタリングを実施してい	

					る。保護者様と面談しニーズや様子を伺ったうえで個別支援計画の見直しを行っている。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2	1	最もふさわしいものが参加できるよう勤務調整を行っている。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	0	保護者の要望に応じ事業所内相談や関係機関との連絡を密にし、連携をとっている。	
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	0	保護者や園の希望に従っている。	相談事業所から話があれば情報共有を行うがこちらからも積極的に働きかけていきたい。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	0	保護者や園の希望に従っている。	こちらからも積極的に働きかけていきたい。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	2	他の事業所との併用を認められていない為連携は無いが、相談事業所とは情報共有を行い、助言等を受けている。	
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	3		現状行っていない。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	0	職員が自立支援協議会の会議に参加している。	
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	0	支援後、同席された保護者様に支援内容について説明させていただきながら、園や家庭での様子を聞きと	

				り発達状況や課題についての共通理解を持っているか確認している。	
	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	2	1	保護者支援に対する知識や経験が不十分である。指導員自身が研修などに参加していきたい。
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	0	重要事項説明書に詳細を記載し、契約時説明を行っている
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	3	0	契約時説明を行い、同意を得ている。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	0	子育て経験の少ない職員のみだったが、子育て経験のある職員が入社した為、より子育ての悩み等の助言と支援を行うことができるようになると思われる。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	3	感染症の観点から開催を見送ったが、コロナが終息に至ったら開催をしていきたい。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3	0	保護者からの相談がある時には迅速に対応している。必要に応じて相談支援事業所やセルフプランの利用者には園に連絡をし、連携を行っている。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	行事予定を入り口に掲示しおたよりをだしている。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	3	0	個人情報の書かれた資料やパソコンなどはカギのかかる場所に校舎で保管をし、持ちだしを制限している。

	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	0	特性に応じて、絵カードやマカトンサインなどを利用している。また、外国籍の保護者に対し書類に母国語やふりがなをつけている。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	2		現状行えていない。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	0	避難先など契約時に配布・説明し、入り口に掲示。各種マニュアルはいつでも閲覧できるようにしている。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	0	毎月、様々な場面を想定した訓練を実施し、利用者や保護者の参加をお願いしている。訓練の様子は入り口に掲示し報告している。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	3	0	契約時、新年度ごとに聞きとり、書面にて確認している。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	0	契約時や新年度ごとに聞きとり、書面にて確認している。	食事提供は行っていないが、グループ活動等で市販のお菓子を提供する際にもその都度確認を行っている。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	0	報告書を作成し回覧している。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	0	毎年研修を行っている。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3	0	重要事項説明書に詳細を記載、契約時に説明をおこない、支援計画にも記載し、説明を行っている。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」掛川 校

保護者等数（児童数）：13（13）回収数：11 割合：85%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	3	0	0	当日の利用者数により身体を使った運動は難しいと感じる。	安全に気を付けた上で、スペースのないなどの運動を取り入れていこうと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	2	0	1	より専門性を高めてほしい。	内部、外部研修等でスキル向上に努めてまいります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	0	0	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	9	1	0	1		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	0	0	2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	0	0	0	親の意見やモニタリング報告書を踏まえて活動プログラムを組んでくれるのがとてもありがたい。	ありがとうございます。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11	0	0	0	毎回色々なプログラムを実施できている。	ありがとうございます。楽しんで学べる課題を提示できるよう努めていきます。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	1	5		
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10	0	0	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	2	2	3	4	もう少し専門的な話が聞きたかった。こちらからも相談するべきだったと思う。	専門性を高めるため日々精進していきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7	2	0	2	自分の方から子供の性格や状況をもっと伝えていけばもっとスムーズに進められていたと思う。	保護者様が話をしやすい環境をつくと共にコミュニケーションをとるよう努めてまいります。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	2	3	3	アドバイスがもっと欲しかった。	子育て経験のあるスタッフを配属し、より保護者様に寄り添った助言を行っていきけるよう図ってまいります。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	3	3	5	きりりひろばがその場になっているのかなと思います。	親子での活動などとりいれ、連携が図れるよう工夫をしていきたいと思っています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7	1	0	3	気になっている部分をお話すると次回のトレーニングにすぐに反映してくれる。相談やプログラムに関する希望の受け入れもきちんとしてくれる。	ありがとうございます。今後もご希望に添えるよう努めてまいります。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	0	0	1		

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	1	2	2		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	9	0	0	2		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10	0	0	1		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	1	0	1		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	10	1	0	0	きりりの日という嬉しそうにしています。毎回楽しみにしています。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	10	1	0	0	伸びている部分がたくさん増え、成長が見られる。就学に向け厳しくやっていただきたい。	指導員の励みになるご意見ありがとうございます。 そのお子さまの状況にあった支援を提供できるよう努めてまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。